

アジア湿地シンポジウム 2017

2017年11月7-11日 佐賀県佐賀市

第6回WLIアジア会議(11月11日・佐賀市)

第2回お知らせ

発表募集中

締切：2017年6月19日



The 8th Asian Wetland Symposium, 7-11 November 2017, Saga, Japan

湿地と持続可能な暮らし *Wetlands for Sustainable Life*



AWS Saga 2017

アジア湿地シンポジウム(AWS)は、政策立案者、湿地管理者、NGO、資金供与機関、保全推進者、学者、研究者、実践者、学生など多様な人々が、アジア地域の湿地の保全、持続可能な管理、賢明な利用に関するお互いの知識、知恵、実践的な経験を共有し、学ぶ機会を提供する場(フォーラム)です。

第1回シンポジウムが1992年10月に大津市と釧路市で開催されて以来、AWSはマレーシア、インド、ベトナム、中国、カンボジアで開催され、今回は第8回目となります。2017年は第1回AWSから25年の節目にあたります。この機会に、過去四半世紀にわたるアジアの湿地の保全と賢明な利用の歩みを見直し、現状を見極め、そしてこれからの四半世紀、さらにその後の湿地生態系の持続可能な管理をどのように達成するかについて、活発な議論が交わされることを期待します。

なお、11月11日には、第6回ウェットランド・リンク・インターナショナル(WLI)アジア会議も開催されます。

日程：

2017年11月7日(火)～11日(土)

場所：

佐賀県佐賀市

メイン会場：

ホテルグランデはがくれ

主催：

環境省、日本国際湿地保全連合(WIJ)、ラムサールセンター(RCJ)、日本湿地学会

共催：

ラムサール条約東アジア地域センター(RRC-EA)

佐賀県、佐賀市、鹿島市、荒尾市

国際湖沼環境委員会(ILEC)

ウェットランド・リンク・インターナショナル・アジア(WLI Asia)

協力：

ラムサール条約事務局、国連環境計画アジア太平洋地域事務所(UNEP ROAP)

国際自然保護連合アジア地域事務所(IUCN ARO)、経団連自然保護協議会

ラムサール条約登録湿地関係市町村会議、ユースラムサールジャパン

参加者：

政府及び地方自治体、NGO、科学者、学生、民間企業、メディアなどアジアの湿地の保全と賢明な利用に関わる人々300人(予定)

使用言語：

英語

プログラム：

11月7日(火)：開会式・全体会議

11月8日(水)～10日(金)：セッション(口頭・ポスター)

11月11日(土)：公開シンポジウム

WLIアジア会議



<http://aws2017.org/>

全体目標 Overall objective:

過去四半世紀におけるアジア地域の湿地保全に関連する成果、実践例、進展及び課題を振り返り、次の四半世紀及びその先に向けて何をすべきかを検討し、ラムサール条約戦略計画2016年～2024年、生物多様性条約の愛知目標及び持続可能な開発目標（SDGs）の達成に資するため、湿地の保全と賢明な利用を主流化する。

目標 Objectives:

- アジアにおける湿地の保全と賢明な利用に関する技術、伝統的な知識、技法、方法、優良事例、失敗の例を共有する。
- ラムサール条約登録湿地と他の湿地の賢明な利用を実現するための戦略や活動をまとめる。
- アジアの湿地管理者、湿地センター、ステークホルダーのネットワークを拡大する。
- アジアにおける湿地保全に関する国際協力とパートナーシップを強化する。
- ラムサール条約戦略計画2016-2024とCEPAプログラム2016-2024の実施にむけて、賢明な利用の優良事例の報告を通じ、ラムサール条約COP13へ貢献する。
- 湿地の保全と賢明な利用における次世代の関与を強化する。
- WLIアジアの会合を通じ、アジアにおける湿地センターの強化と、優良事例の共有を促進する。

セッションのテーマ Session Topics:

- Wetlands and Disaster Risk Reduction / Climate Change 湿地と防災・減災／気候変動
- Wetlands and Use of Natural Resources / Agriculture / Fisheries / Food Security 湿地と自然資源の利用／農業／漁業／食料の確保
- Wetlands and Biodiversity / Restoration / Reintroduction 湿地と生物多様性／再生／再導入
- Urban Wetlands / Wetland City / Natural Infrastructure 都会の湿地／湿地都市／自然インフラ
- Wetlands and CEPA (Communication, Capacity building, Education, Participation and Awareness) / ESD (Education for Sustainable Development) 湿地とコミュニケーション・能力養成・教育・参加・普及啓発（CEPA）／持続可能な開発のための教育（ESD）
- Wetlands and Youth 湿地と若者
- Transboundary Wetlands / International Cooperation and Partnership 国境をまたぐ湿地／国際協力とパートナーシップ
- Wetlands and Business / Corporate Sectors 湿地とビジネス／企業
- Wetlands and Sustainable Tourism 湿地と持続可能な観光
- Wetlands and Culture 湿地と文化
- Wetlands and Changes / Monitoring 湿地と変化／モニタリング

発表募集 Call for Abstracts:

現在、シンポジウムでの発表（口頭発表／ポスター発表）を募集しています。発表は英語でおこない、通訳は原則としてつきません。希望する方は、オンラインフォームの書式に沿って、英語で入力し、提出してください。

要旨募集の締め切りは2017年6月19日（月）です。詳細はシンポジウムのホームページを参照してください。

<http://aws2017.org/callforabstracts.html>

参加登録 Registration:

参加登録はオンラインのフォームを通じてお願いします。登録開始は2017年6月からの予定です。

参加登録料 Registration fee:

登録カテゴリー		早期登録 (2017年8月31日まで)	通常登録 (2017年9月1日以降)
先進国	一般	20,000円	25,000円
	学生	10,000円	12,000円
開発途上国	一般	10,000円	12,000円
	学生	5,000円	6,000円

For more details, please visit:

<http://aws2017.org/>

アジア湿地シンポジウム2017実行委員会事務局

103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町17-1

城野ビルⅡ2階 日本国際湿地保全連合内

tel: 03-5614-2150

fax: 03-6806-4187

E-mail: info@aws2017.org



The 8th Asian Wetland Symposium
7-11 November 2017, Saga, Japan